

請 願 文 書 表

平成30年第3回（6月）岐阜市議会定例会

請 願 番 号	請願第6号
件 名	「みんなの森 ぎふメディアコスモス不具合等対策特別委員会」 の設置を要望する請願
受 理 年 月 日	平成30年6月7日
紹 介 議 員	服部勝弘、松原徳和、田中成佳、高橋和江、井深正美、 原 菜穂子、堀田信夫
付 託 委 員 会	議会運営委員会
<p>（ 請 願 要 旨 ）</p> <p>「みんなの森 ぎふメディアコスモス」は約60億円もの市民の税金を費やし、一流の設計者及び施工者により建設されたと宣伝されている。しかし、建物の完成後、引き渡しから今日まで結露、雨漏り等のふぐあいは30回以上をかぞえ、毎月のようにふぐあいが発生している状況である。屋根上の水たまり及び屋根裏の鉄骨のさび等に対しても有効な改善策が打てないままである。</p> <p>屋根裏の鉄骨のさびについて、当初、施工者は「強度に問題はないので塗装の必要がない」と主張したと報道されたが、後日「塗装作業が困難な構造で塗装できない」と主張を変更したとの情報もたらされた。設計者及び施工者から「ふぐあいを絶対改善する」といった誠実さを感じることはできない。</p> <p>当該建物の瑕疵担保期間は4年とされているが、改善を見ぬまま既に3年を経過した。設計者及び施工者と岐阜市との間で締結された「覚書」も協議を必要とする曖昧な部分が残されており、市民には理解しがたいものである。</p> <p>このままふぐあいが改善されることなく瑕疵担保期間を経過すると、1年後には防水工事等の費用を岐阜市が新たに税金から支出しなければならないおそれがある。また、そもそも当該建物は未完成品ではなかったのかとの批判の声がある。市民の財産を生かし守るために、岐阜市議会の責務としてその活動の強化が求められている。</p> <p>以上のことから、下記事項について強く要望し請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 岐阜市議会に「みんなの森 ぎふメディアコスモス不具合等対策特別委員会」を設置すること。</p>	
付 託 年 月 日	平成30年 6月19日（火）
審 査 結 果	平成30年 6月25日（月） 不採択